

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	多機能型通所事業所くるみ			
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 19日		～	令和 8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	3名
○従業者評価実施期間	令和 8年 1月 19日		～	令和 8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	盛岡市内で唯一の重症心身障がい児・医療的ケア児対応事業所としての存在 また、常勤看護師が勤務している事で安心して医療に関する相談を受けることが出来る面	常勤・非常勤問わず、看護職員を配置しているが、安心して頂ける受け入れ態勢を取っている事 事業所内での情報共有を密にする事で、利用児さまとその保護者さまに安心を提供している事	受入れの為の職員配置を複数名を行うことを基本としているが、今後も継続していく
2	昔ながらの作りや佇まいを守りながら古民家をリフォームし、過ごしていく中で換気の良さに対し、寒さと暑さを感じやすい面がある	寒さ対策には、石油ファンヒーターを取り入れ、更にブラダンなどで冷氣侵入を防ぐなどの対策を取り、体調不良のもとにならないよう気を付けている	
3	開設当初はなじみが薄く、事業所内での活動が見えづらかった事を反省し、地域の方の土地をお借りし小農を行ったり、近隣の保育園との交流を図ることで知って頂くことができた	今年度、特に多かったクマ出没に備え緊急時の対応の仕方を見直した また、近隣の方との交流も兼ね育てた野菜を利用児たちと配りながら挨拶の仕方を学ぶなど機会創出を心掛けた	

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			